

2018年度 事業報告書

2018年 4月 1日から

2019年 3月 31日まで

特定非営利活動法人 豊島子どもWAKUWAKUネットワーク

1 事業の成果

遊びサポートにおいては、常設の池袋本町プレーパークと共に東武百貨店や保育園、公園での出張プレーパークの運営に力を入れて取り組んだ。

池袋WAKUWAKU勉強会では、中学3年生10名全員が高校に進学を果たした。

暮らしサポートでは、夜の児童館と4つの子ども食堂の運営を実施して、子どもと家庭への支援を継続した。

ホームスタートにおいては、「産前産後HV養成講座」を開催し、妊婦への訪問が可能となった。

WAKUWAKUホームでは、主に中学生が居場所として利用し、宿泊の利用者数も延べ430日と増えた。

10月のイベント「外国にルーツをもつ子ども支援を考えよう！」は、多文化としまネットワークに発展した。

1月には、初めての「ぼんぼこ祭」にチャレンジ。障害のある人もない人も、みんなが参加する楽しいイベントとなった。

2月には、5回目となる「こども食堂サミット」を開催、全国のこども食堂実践者が集まりセンタースクエアは熱気に包まれた。

豊島パントリーピックアップPROJECTを開催し、困窮家庭を対象として、食材と共に交流の場を提供した。

3月には、WAKUWAKU入学応援給付金を実施。今回は、高校入学の39家庭に4万円とともに、小学校入学の子どもがいる19家庭に2万円を手渡しして、ヒアリングをおこなった。より早い段階でつながり継続的支援を試みている。

2 事業の実施に関する事項

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額(千円)
おせっかい事業	・HPにて情報発信・MLの運営			1名	ML参加者 500名以上	8,053
	・飛び出せ都会！自然いっぱい山へ行こう！	2018年8月	長野県大鹿村	8名	10名	
	・飛び出せ都会！自然いっぱいの畑へ行こう！	2018年10月	埼玉県熊谷市	4名	23名	
	・講演「ホームスタート報告会」	2018年6月	エポック10	3名	30名	
	・イベント「外国にルーツをもつ子ども支援を考えよう！」	2018年10月	エポック10	3名	51名	
	・豊島パントリーピックアップPROJECT	5月,7,8月, 11月12月3月	ワーカーズ、 目白聖公会他	25名 20名	473名	
	・WAKUWAKU入学応援給付金		事務所、ホーム	8名	58名	
遊びサポート事業	「池袋本町プレーパーク」 遊具のない広場で、泥んこ遊びや木登りなど子どもが思いっきり外遊びできる。	水曜から日曜 10:00～17:00	池袋本町公園の一角	プレーリーダー 2名常駐	子ども 19648名 おとな 7645名	6,235
	・「池袋WAKUWAKU勉強会」 大学生や地域住民が、小中学生や高校生に無料で学習支援をする ・「にほんごきょうしつ」 大学生や地域住民が、外国籍の子ども等に無料で日本語の学習支援をする	週1回 火曜日 15:00～20:00 週1回 火曜日 16:00～18:00	池袋第二区民 集会室	約15名 2名	延べ1586名 延べ161名	216
暮らしサポート事業	「夜の児童館」 登録制で孤食の子どもたちを対象に、宿題や夕食、遊びを共にする	毎火曜日 16:00～20:00	金剛院・蓮華堂	5名	延べ328名	433
	「WAKUWAKUホーム」 宿泊機能をもつ拠点、子どもの居場所とショートステイを実施する	毎日	池袋4丁目	2名	延べ1,809名	6,723
	「子ども食堂」子どもは無料で栄養バランスのよい食事ができる みんなで食べる交流の場 ・「要町あさやけ子ども食堂」 ・「池袋こども食堂」 ・「椎名町こども食堂」 ・「ほんちょこ食堂」	第一第三水曜日 第一第三木曜日 第二第四木曜日 第二第四火曜日	要町1丁目 池袋4丁目 長崎 池袋本町	15名 8名 15名 11名	子ども 親子づれなど 1,368名 434名 1,732名 612名	1,941
	「ホームスタート」 先輩ママが子育て中の家庭に訪問して、傾聴を中心としたサポー	依頼に応じて	各家庭	オーガナイザー 2名、ホームビ ジター30名	豊島区民 20家庭	786